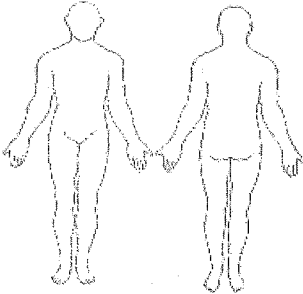


処置記録書

受付番号
診察日 月 日 時 分

救護所名 _____

傷病発症日時	年 月 日 時 分頃	受付時間	時 分		
傷病発症場所	避難中・避難所内・その他 ()				
傷病者	氏名 男・女 M. T. S. H 年 月 日生 (歳)	かかりつけ医	電話 - -		
	住所 (電話 - -)	緊急時の連絡先	電話 - -		
	トリアージ区分 (裏面参照) I II III 0	介護区分	保険証所持 有・無		
症状	意識JCS - (裏面参照)	出血 + -	呼吸 回/分 整・不整	脈拍 回/分 整・不整	血圧 / mmHg
傷病区分	傷病名				
	傷病区分 胃腸障害・感冒・貧血・頭痛・熱中症・疲労・眼症・耳症・打撲・捻挫・骨折・脱臼 筋腱断裂 (挫・切・裂) 創 歯牙の外傷 その他 ()				
応急処置の内容等	1. アレルギー (1) 有 () (2) 無				
	2. 既往症 (1) 有 () (2) 無				
	3. 来所時の状況 (主訴等)				
	4. 現病歴				
	5. 処置等内容				
	6. 投薬				
	7. その他				
診療者名 _____		付添者名 _____			
医療機関への移送等	1. 有 [(1) 救急自動車 (2) その他] 2. 無		移送先医療機関名 _____		入院の有無 1. 有 2. 無

※ 傷病者が発生した場合は、対応後、速やかに実施本部へ報告すること。

処置・検査・手術等

【参考】

トリアージの分類				
区分 (色別)	I (赤)	II (黄)	III (緑)	0 (黒)
優先度	第1順位	第2順位	第3順位	第4順位
分類	最優先・ 要緊急治 療群	待機的・非 緊急治療 群	保留・ 救急搬送 不要	不搬送
疾病 状況	生命、四 肢の危機 的狀況で 直ちに処 置必要	2～3時間 待機でも悪 化しない程 度のもの	軽度外傷、 通院加療 が可能な 程度のもの	生命兆候 のないもの

意識レベル (3-3-9度方式)

3-3-9度方式

I 覚醒している

0) 意識清明

- 1) だいたい意識清明だが、いまひとつはっきりしない。
- 2) 見当識障害(時、場所、人)がある。
- 3) 自分の名前、生年月日がいえない。

II 刺激で覚醒する

- 10) 普通の呼びかけで、容易に開眼する。
- 20) 大きな声、または身体をゆさぶることにより開眼する。
- 30) 痛み刺激を加えつつ呼びかけを繰り返すと、かろうじて開眼する。

III 刺激しても覚醒しない。

- 100) 痛み刺激に対し、はらいのける動作をする。
- 200) 痛み刺激ですこし手足を動かしたり、顔をしかめる。
- 300) 痛み刺激にまったく反応せず。

R: Restlessness 不 穏 } 10Rのように記載
I: Incontinence 失 禁 } する
A: Apallic state 無欲状 }

乳児の意識レベルの点数評価表

刺激しても覚醒しない状態			
III	3	痛み刺激に反応しない	300
	2	痛み刺激で少し手足を動かしたり、顔をしかめる	200
	1	痛み刺激に対し払いのけるような動作をする	100
刺激すると覚醒する状態 (刺激をやめると眠り込む)			
II	3	呼びかけを繰り返すと辛うじて開眼する	30
	2	呼びかけると開眼して眼を向ける	20
	1	飲みものをみせると飲むとする。あるいは乳首をみせれば欲しがって吸う。	10
刺激しなくても覚醒している			
	3	母親と視線が合わない	3
	2	あやしても笑わないが、視線は合う	2
I	1	あやすと笑う。ただし、不十分で、声を出して笑わない。	1
	0	正常	0